



# 可美っ子

浜松市立可美小学校

学校だより No. 3

令和5年6月14日

Kami-e@hamamatsu-szo.ed.jp

## 命について考える！

6月7日 朝会（校長の話）より

浜松市では、6月12日を子供たち一人一人が「命について考える日」としてしています。可美小学校では、7日の朝会で、校長先生から、命に関する話がありました。

NHKfourschool より「赤ちゃん誕生」の動画や、「うまれてきてくれてありがとう」の本の読み聞かせを通して「どんなに愛されて、生まれて来たのか、お家の人みんな、皆さんのことを大切にしているよ」というメッセージを送りました。

また、最後に日野原重明医師の言葉「生きてるだけで100点満点」の言葉から、いのちの大切さについてお話ししました。

道徳の時間には、各学年、学級による命についての授業を行いました。ぜひ、ご家庭でも「いのちの大切さ」について話題にしてみてください。



## 学びの充実を目指して！

学校目標「美しい心でともに未来に向かって輝く子」を達成するために、毎日の授業や活動を通して、子供たちの「学び合いの木」「認め合いの木」「高め合いの木」を育てています。

1年 生活科「サイン大作戦」



2年 生活科「ヤゴとり」



なかよし「サツマイモ苗植え」



3年 理科「植物観察」



4年 道徳「自分らしさをのぼそう」



5年 家庭科「お茶の入れ方」



6年 図工「墨と水から広がる世界」

